

Jリート普及活動マスコットキャラクター「リートン」利用ガイドライン

一般社団法人不動産証券化協会

(趣旨)

第1条 このガイドライン（以下「本ガイドライン」）は、Jリート普及活動のマスコットキャラクターであるリートンの呼称及び別紙の各イラスト（以下、総称して「リートン」）の利用に関し、必要となる事項をまとめたものです。

(利用目的)

第2条 リートンの利用目的は、Jリートの名称、商品内容等の普及推進に関する場合に限ります。

(権利関係)

第3条 リートンの著作権等関連する一切の権利は、すべて一般社団法人不動産証券化協会（以下「当協会」）に帰属します。また、リートンの呼称及び図形は当協会の登録商標です。（登録番号第 6886745 号）

(利用料)

第4条 リートンの利用料は無料とします。

(禁止事項)

第5条 リートンの利用者は、リートンの利用に関して次の各号に掲げる事項を行ってはならないものとします。また、自己の判断と責任においてリートンを使用するものとし、当協会に不利益や負担が生じないよう利用するものとします。

- (1) 本ガイドラインに違反すること。
- (2) Jリートの個別銘柄に言及する等、特定の個人、団体、商品等の推奨、支援をするような誤解を与える、または与えるおそれのある内容で使用する。
- (3) 法令に違反し、または公序良俗に反するおそれがある表現に利用すること。
- (4) リートンの顔が隠れるデザインとする等、リートンのイメージを損なうおそれのある表現に利用すること。
- (5) リートンの変形、デザインの変更等の改変を行って利用すること。
- (6) リートンを利用し物品等を有償で頒布すること及びその他営利を目的として利用すること。
- (7) その他著しく不適当な使用をすること。

例

- ×J リートの個別銘柄に対する言及。
- ×リートンの顔が隠れるデザインにすること。
- リートンに、J リートの説明をさせること。
- 金融機関のキャラクター等と会話をさせること。

（キャラクターの変更・中止）

第6条 リートンは、当協会により事前の通知なく変更・中止される場合があります。その場合、利用者は当協会からの指示に従い、リートンの変更・利用中止の措置に従うものとします。

（使用の中止）

第7条 当協会が次の各号に該当すると判断し、当協会からリートンの利用を中止するよう求められた場合は、利用者は速やかにリートンの利用を中止しなければなりません。

- (1) 本ガイドラインに定める事項に違反した場合。
- (2) 法令及び公序良俗に反するものと認められる場合。
- (3) 第三者の利益を害すると認められる場合。
- (4) 当協会の名誉・信用を害する又は害するおそれがある場合。
- (5) その他当協会が不適當と認めた場合。

（譲渡の禁止）

第8条 リートンの利用者は、リートン利用に関する権利を第三者に譲渡することはできません。

（本ガイドラインの変更）

第9条 本ガイドラインは、当協会により事前の通知なく変更される場合があります。

（本ガイドラインの解釈）

第10条 本ガイドラインの解釈について疑義があるときは、当協会がその解釈について決定します。

附則 本ガイドラインは、2025年5月1日から施行する。

別紙

